

令和5年度 卒後評価分析部会アンケート集計結果とその分析について

昨年度の卒業生の就職した施設全てにアンケートを配布し、9月15日までの回収分を集計した

表1 配布施設及び回収状況について

	看護学科		リハビリテーション学科			合計
			PT専攻	OT専攻	CO専攻	
配布数	72		53	24	36	185
回収数	55		33	20	21	129
回収率(%)	76.4%(72.0)		62.3%(77.1)	83.3%(81.8)	58.3%(54.2)	(赤字)は昨年度

1)知識の習得についてお尋ねします。該当する番号を○で囲って下さい。  
 (ア)新人の看護師(PT or OT or CO)として人体の構造・機能に対する知識ほどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

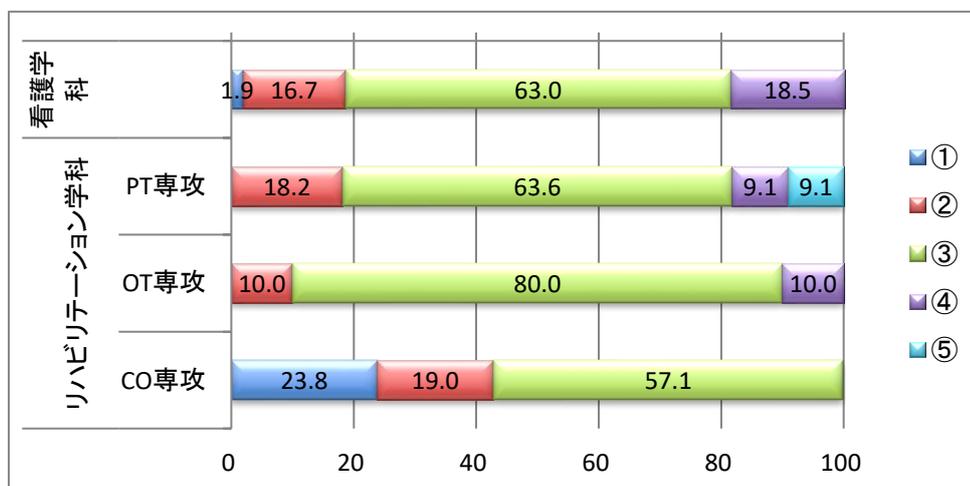
表2 設問(ア)への各学科の結果 実数

	看護学科		リハビリテーション学科		
			PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1		0	0	5
②	9		6	2	4
③	34		21	16	12
④	10		3	2	0
⑤	0		3	0	0
合計	54		33	20	21

未回答:1

表2 設問(ア)への各学科の結果 割合(%)

	看護学科		リハビリテーション学科		
			PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1.9		0.0	0.0	23.8
②	16.7		18.2	10.0	19.0
③	63.0		63.6	80.0	57.1
④	18.5		9.1	10.0	0.0
⑤	0.0		9.1	0.0	0.0



(イ)新人の看護師(PT or OT or CO)として疾病や障がいに対する知識はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表3 設問(イ)への各学科の結果

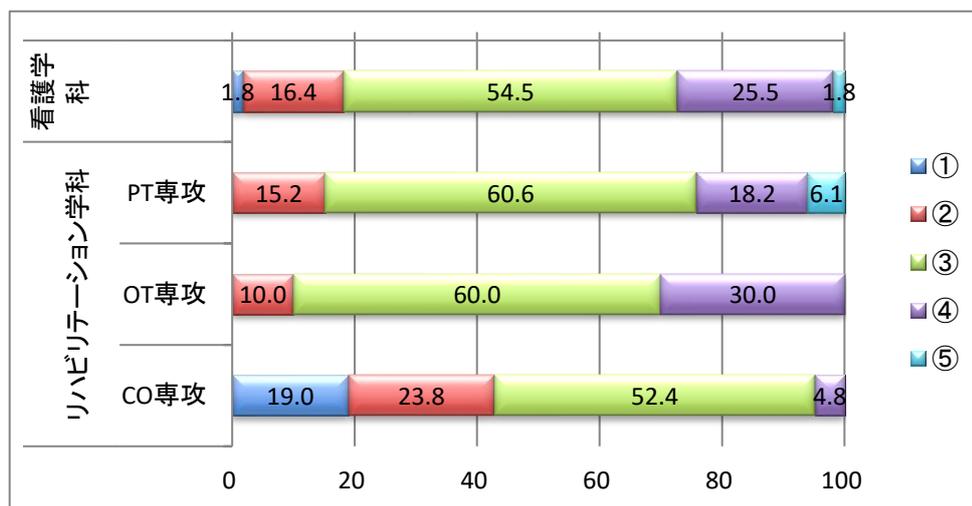
実数

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1	0	0	4
②	9	5	2	5
③	30	20	12	11
④	14	6	6	1
⑤	1	2	0	0
合計	55	33	20	21

表3 設問(イ)への各学科の結果

割合(%)

	看護学科	リハビリテーション学科		
		PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	1.8	0.0	0.0	19.0
②	16.4	15.2	10.0	23.8
③	54.5	60.6	60.0	52.4
④	25.5	18.2	30.0	4.8
⑤	1.8	6.1	0.0	0.0



(ウ)新人の看護師(PT or OT or CO)として看護(理学・作業・視機能)に関する専門的知識はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

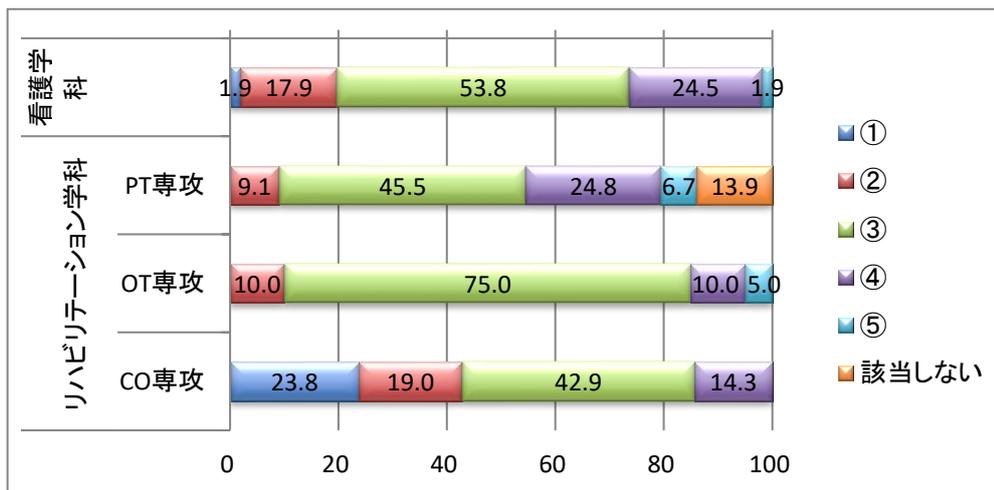
表4 設問(ウ)への各学科の結果 実数

	看護学科		リハビリテーション学科		
	PT専攻	OT専攻	CO専攻		
①	2	0	0	5	
②	19	15	2	4	
③	57	75	15	9	
④	26	41	2	3	
⑤	2	11	1	0	
該当しない				23	
合計	106	165	20	21	

未回答:4

表4 設問(ウ)への各学科の結果 割合(%)

	看護学科		リハビリテーション学科		
	PT専攻	OT専攻	CO専攻		
①	1.9	0.0	0.0	23.8	
②	17.9	9.1	10.0	19.0	
③	53.8	45.5	75.0	42.9	
④	24.5	24.8	10.0	14.3	
⑤	1.9	6.7	5.0	0.0	
該当しない				13.9	



2. 技術の習得についてお尋ねします。該当する番号を○で囲って下さい。  
 (エ) 新人の看護師(PT or OT or CO)として看護(理学・作業・視機能)に関する専門的技術はどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表5 設問(エ)への各学科の結果 実数

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	16	0	0	5
②	59	15	1	5
③	152	54	13	8
④	40	40	4	2
⑤	2	25	0	0
該当しない		31		
合計	269	165	18	20

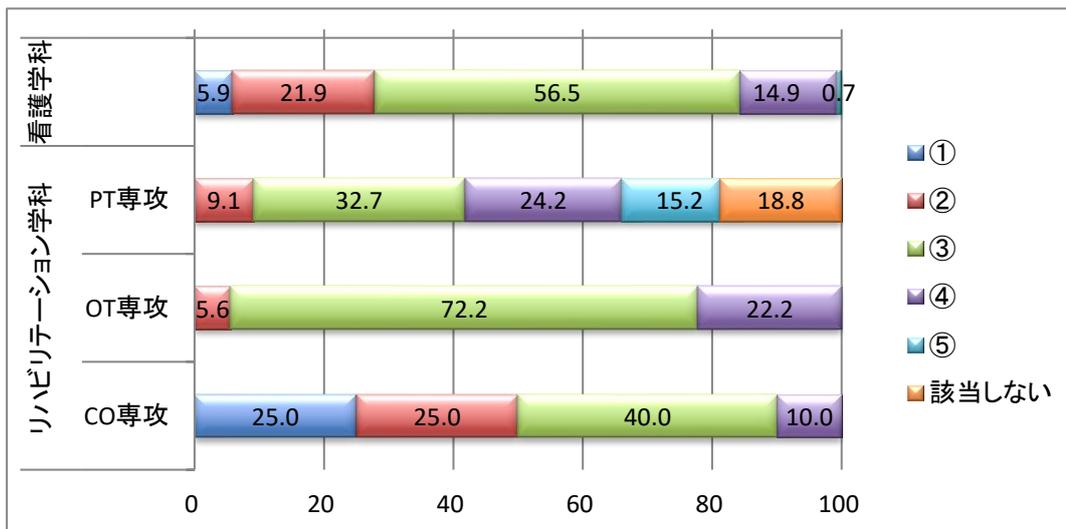
未回答:4

未回答:2

未回答:1

表5 設問(エ)への各学科の結果 割合(%)

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	5.9	0.0	0.0	25.0
②	21.9	9.1	5.6	25.0
③	56.5	32.7	72.2	40.0
④	14.9	24.2	22.2	10.0
⑤	0.7	15.2	0.0	0.0
該当しない		18.8		



3.問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力の習得についてお尋ねします。該当する番号に○で囲って下さい。

(オ)新人の看護師(PT or OT or CO)として問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力はどの程度習得できていましたか。

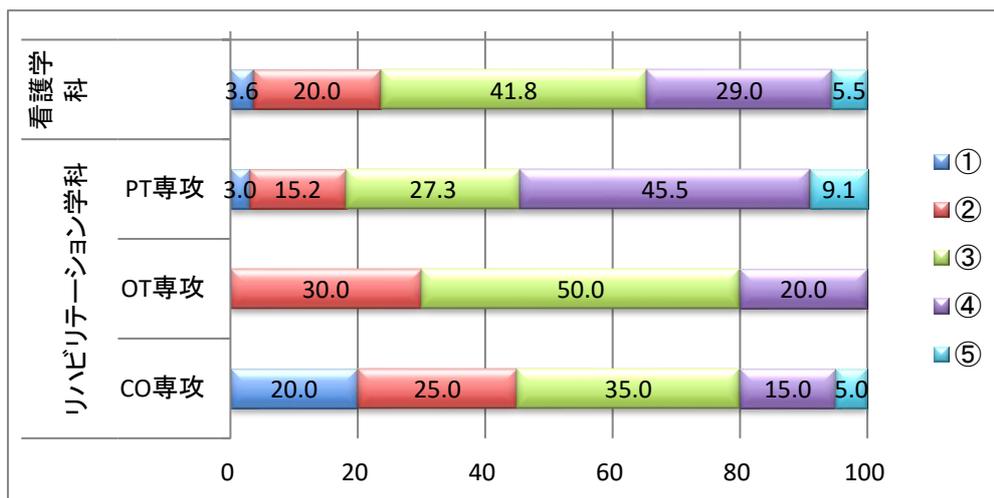
- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表6 設問(オ)への各学科の結果 実数

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	2	1	0	4
②	11	5	6	5
③	23	9	10	7
④	16	15	4	3
⑤	3	3	0	1
合計	55	33	20	20

表6 設問(オ)への各学科の結果 未回答:1  
割合(%)

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	3.6	3.0	0.0	20.0
②	20.0	15.2	30.0	25.0
③	41.8	27.3	50.0	35.0
④	29.0	45.5	20.0	15.0
⑤	5.5	9.1	0.0	5.0



4.社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナーの習得についてお尋ねします。該当する番号に○で囲って下さい。

(カ)新人の看護師(PT or OT or CO)として社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナーはどの程度習得できていましたか。

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

表7 設問(カ)への各学科の結果

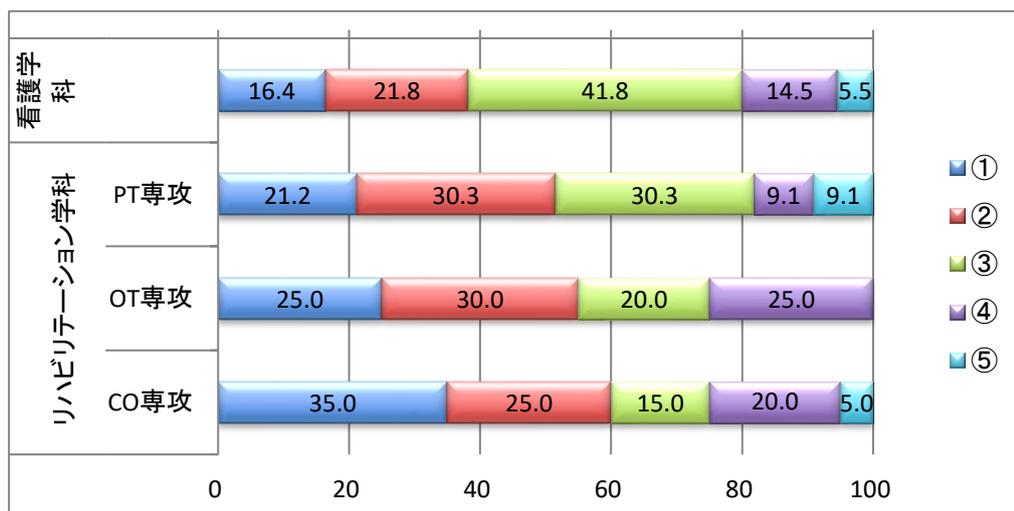
実数

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	9	7	5	7
②	12	10	6	5
③	23	10	4	3
④	8	3	5	4
⑤	3	3	0	1
合計	55	33	20	20

表8 設問(カ)への各学科の結果

未回答:1  
割合(%)

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
①	16.4	21.2	25.0	35.0
②	21.8	30.3	30.0	25.0
③	41.8	30.3	20.0	15.0
④	14.5	9.1	25.0	20.0
⑤	5.5	9.1	0.0	5.0



上記設問で④⑤を選択された方にお尋ねします。

特に不足していると思われる項目を○で囲って下さい。(複数選択可)

表9 設問(カ)の追加設問への各学科の結果

実数

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
あいさつ	4	4	0	4
言葉使い	6	6	0	4
身だしなみ	2	1	0	3
態度	3	6	0	4
時間を守る	3	2	3	0

5.今年度入職の本学の学生は、現在どのような状況かをお知らせ下さい。

表10 設問5. への各学科の結果

	リハビリテーション学科			
	看護学科	PT専攻	OT専攻	CO専攻
現在も働いている	53	31	20	20
現在はやめている	1	0	0	0
未回答	1	2		1

学科・専攻の合計

- ① 非常によく習得していた
- ② 良く習得していた
- ③ 習得していた
- ④ あまり習得できていなかった
- ⑤ 習得できていなかった

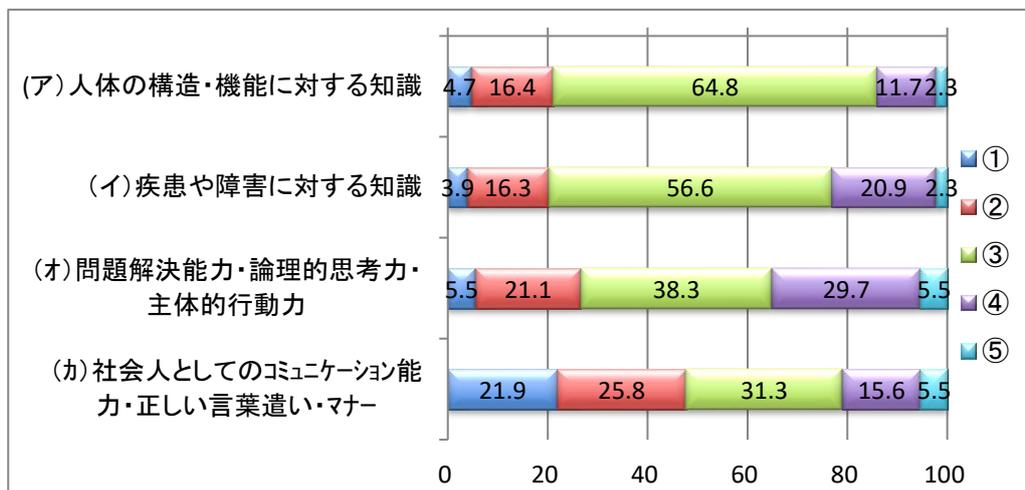
実数

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	6	5	7	28
②	21	21	27	33
③	83	73	49	40
④	15	27	38	20
⑤	3	3	7	7
合計	128	129	128	128

設問(ウ)および(エ)については学科・専攻で設問数が異なるため、含めない

割合(%)

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	4.7	3.9	5.5	21.9
②	16.4	16.3	21.1	25.8
③	64.8	56.6	38.3	31.3
④	11.7	20.9	29.7	15.6
⑤	2.3	2.3	5.5	5.5



## 4学科の合計および昨年度との比較

割合(%)

	(ア)人体の構造・機能に対する知識	(イ)疾患や障害に対する知識	(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力	(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナー
①	4.7(1.0)	3.9(1.0)	5.5(2.9)	21.9(15.5)
②	16.4(23.1)	16.3(18.3)	21.1(20.6)	25.8(28.2)
③	64.8(60.6)	56.6(62.5)	38.3(48.0)	31.3(36.9)
④	11.7(14.4)	20.9(17.3)	29.7(25.5)	15.6(17.5)
⑤	2.3(1.0)	2.3(1.0)	5.5(2.9)	5.5(1.9)

(赤字)は昨年度割合

## 結果のまとめ

(イ)疾患や障害に対する知識、(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力において、「あまり習得できていなかった」「習得できていなかった」の項目が20%以上あり、昨年度よりも増えている。

(ア)人体の構造・機能に対する知識(イ)疾患や障害に対する知識(オ)問題解決能力・論理的思考力・主体的行動力(カ)社会人としてのコミュニケーション能力・正しい言葉遣い・マナーにおいて、「非常によく習得していた」の項目は上昇しているが、非常によく習得していた～習得していたの割合に大きな差はなかった。

## 改善すべき点

(イ)(オ)の項目について、習得できていなかったとの結果が昨年度より増加していたが、(ア)～(オ)全体の習得については大きく差がなかった。

詳細は各学科専攻ごとに差があるためこの結果を踏まえ、来年度以降の教育・学生指導を見直す必要がある。

## 改善案

各学科・専攻で提出された改善案をご覧ください。